

六田晴洋の

私たちの ご近所さん



VOL. 38 18日目、0枚

現在、鳥取県の山奥に
来ています。今年で3年
目となるカワネズミ撮影
の真っ最中。カワネズミ
は本州と九州の溪流に生
息し、魚や水生昆虫など
を食べて暮らすトガリネ
ズミ科の一種です。その
姿を見ることさえ難しく
「幻の水中モグラ」とも
呼ばれます。

片道1時間の

ラーメンよりも

今日で鳥取に来て18日



カワネズミのはずがカワガラス



カワネズミのはずがアカネズミ

目。自分でも驚愕しているの
ですが、いまだ1枚も撮れていま
せん。今回の目標は、去年から
一歩進んだ次のシーンを撮るこ
と。苦労は予想していたし、作
戦も練ってきたつもりですが、
その結果が今。毎日、何をやっ
ても上手くいかず、その壁の高
ささえわからず、途方に暮れか
けています。

町へラーメンでも食べに行こう
と思っただけですがやめました。
雨の中、片道1時間運転するよ
り、この原稿を書いて気分転換
も兼ねた頭の整理をしようとい
う作戦です。

あわよくば合体キャンペーン

撮影には自動撮影という手法
を多く使います。センサーが体
温を検知してシャッターを切る
仕組みです。カワネズミの動き
はあまりに速く、人間の反応で
は限界がありますし、夜の溪流
で待ち続けるのはクマの危険も
あります。そのため、未来の行
動を予測してカメラをセットす
るのです。

今朝カメラを見回り「ちく
しょー！もうちょっと右だった
かー！」とかやる予定でした。
しかしカメラに表示され
るのは「撮影画像はあり
ません」の文字。それが
今回の写真のカワガラス
とアカネズミです。
空振りには違いないの
ですが愛らしい姿に少し
救われます。それでもあ
まりの歯の立たなさに私
がバグってきたのか「カ
ワガラスとアカネズミを
10枚集めたら、名前が合
体したカワネズミが1枚
撮れるキャンペーン？」
とか思い始めてしまっ
ています。この記事が皆さ
まに届く6月25日頃、私
はどうなっているでしょ
うか。

PROFILE

六田晴洋 ろくたはるひろ

1986年生まれ。
2021年に白糠町へ移住。
大学卒業後、フリーランスの
カメラマンやディレクターとして
野生動物や自然風景を撮影している。
<https://rokutaharuhiro.com>

